

# 入院期間が短く早期の職場復帰も可能 低侵襲の内視鏡下手術を脊柱管狭窄症・ すべり症・椎間板症でも実施

椎間板ヘルニア・脊柱管狭窄症など腰の疾患が疑われるが、大きな手術になることが怖くて病院に行かない人は案外多いのではないだろうか。ところが、東京の「稲波脊椎・関節病院」「岩井整形外科内科病院」では、身体への負担が軽い内視鏡下手術を実施。全国でも有数の治療実績をあげ、遠方からも患者さんが集まっている。

## 「自分が受けたい治療を患者さんに実施」を理念に

脊柱管狭窄症は、背骨の中  
の神経の通り道である脊柱管  
が狭くなって神経を圧迫し、  
痛みやしびれ、マヒそそいで  
いわゆる間欠性跛行などが起き  
る病気だ。

「一般的な狭窄症の手術は背  
中を10センチ程度切開し、骨  
から相当量の筋肉をはがして  
手術をします。このため術後  
の痛みが強かったり長続きす  
る患者さんが多い様です。一

方、当院では、20ミリ程度の  
創で済む椎管内視鏡下手術を  
行っています。この小さな穴  
から内視鏡と手術器具を挿入  
して脊柱管を広げます。所要  
時間は1カ所30分程度で、入  
院期間も4日から1週間と短  
く、早期の仕事復帰も可能で  
す。」と話すのは岩井医療財  
団の稲波弘彦理事長だ。

同グループでは椎間板ヘル  
ニア、腰部脊柱管狭窄症とし  
てすべり症や椎間板症などに  
対しても内視鏡下手術を実施  
している。骨を癒合させる手  
術でも小さい穴から内視鏡と  
器具を挿入して椎間板を除去  
し、骨やケージを挿入、そし  
てレントゲンで透視しながら  
ネジや金属棒で脊椎骨を固定  
する。

「内視鏡視下手術の特徴は体  
に与える侵襲が少ない事です。  
その結果、固定術でも創が小  
さいばかりでなく、手術後の  
痛みが長期間少なく、感染の  
割合も少ない事が分かってい  
ます。」

稲波理事長は早期から内視  
鏡下手術を導入した理由を  
「自分が受けたいと思う治療  
を提供したいから」と語る。

同グループには「医療デー  
タは公的なもの」という考え  
がある。そこで、これまでの  
手術データを匿名化した上で  
すべて公開し、医師や研究者  
に活用してもらおう取り組みを  
進めている。

「われわれは相当良い医療を  
行っていると思っています。  
でも改善する余地はまだだ  
あります。」

同院には年間約2000人の  
外来患者が集まるが、その  
半数は東京都以外で北海道や  
沖縄などの遠方からも少なく  
ない。高い治療実績だけでな  
く、患者さんと医学への真摯  
な姿勢も同グループが支持さ  
れる理由だろう。



岩井整形外科内科病院理事長  
稲波 弘彦

## 稲波 弘彦

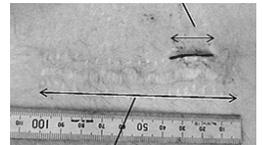
いななみ ひろひこ／東京大  
学医学部卒業。東京大学医学  
部整形外科学教室、都立墨東  
病院三井記念病院 虎の門病  
院などを経て、1990年に岩  
井整形外科内科病院院長に就  
任。15年7月に稲波脊椎・関  
節病院を開院。日本整形外科学  
会専門医。『臨床整形外科学』(中外医学社)など共著書  
も多数。

## 日本の脊椎内視鏡手術の 10%以上を実施

日本整形外科学会の201  
4年の調査では、全国で行わ  
れる脊椎内視鏡下手術のうち



▲手術中の写真 筋肉を切らず  
にヘルニアを摘出する内視鏡は  
直径16mm。



▲MED法による皮膚切開と従来  
法の皮膚切開の傷。



▲手術室 2015年にオープン  
した稲波脊椎・関節病院には先進  
の機器が整う。

### HOSPITAL DATA



#### 稲波脊椎・関節病院

東京都品川区東品川3-17-5  
TEL.03-3450-1773  
<http://www.iwai.com/inanami-sekitsu/>



#### 岩井整形外科内科病院

東京都江戸川区南小岩 8-17-2  
TEL.03-5694-6211  
<http://www.iwai.com/iwai-seikei/>